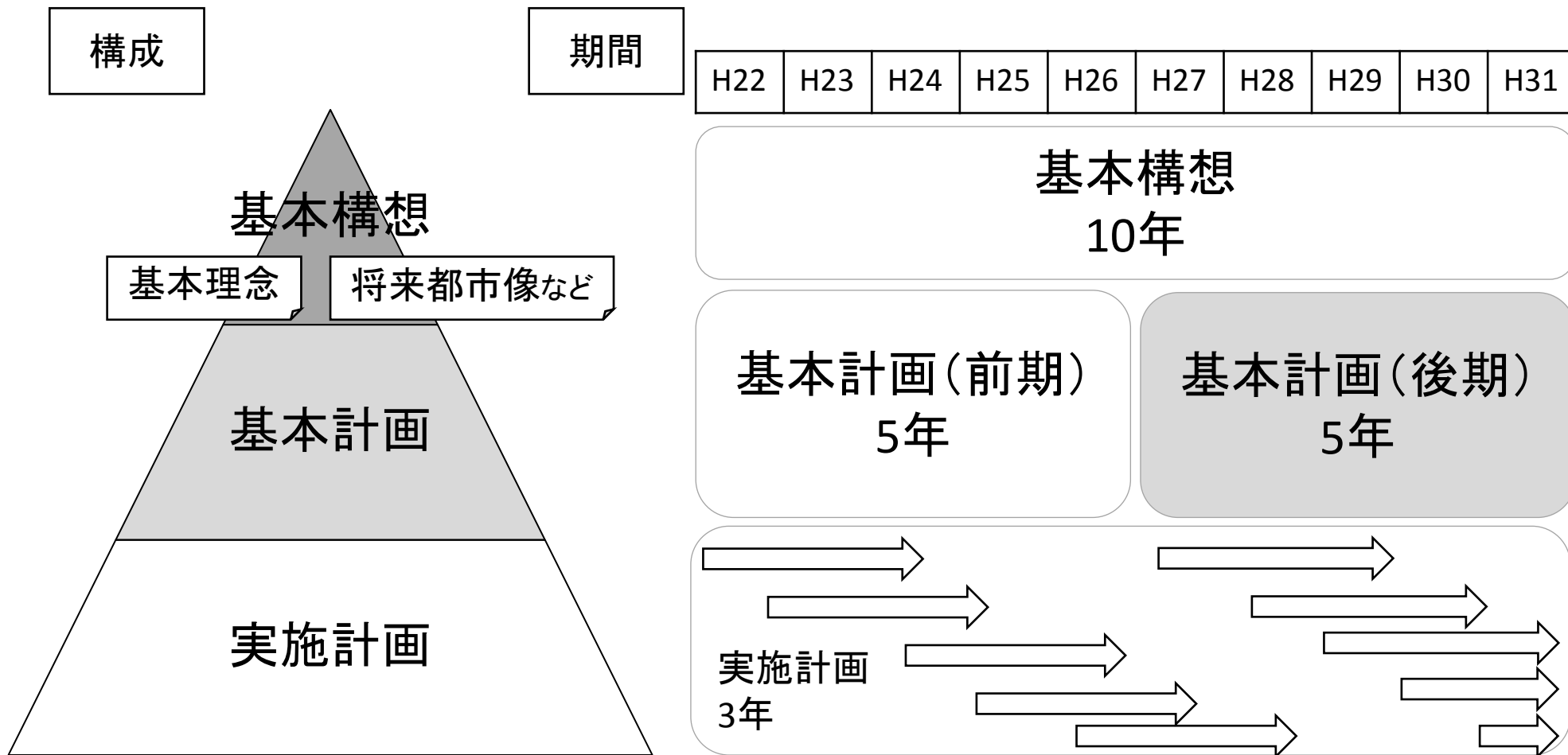


# 高梁市新総合計画



目指すべき都市像 『ひと・まち・自然にやさしい高梁』

目標人口 『平成31年の人口33,000人』



# 後期基本計画の策定

目指すべき都市像の着実な実現に向け、人口減少など社会経済環境の大きな変化の中でも、持続的発展を図れるよう、次期5カ年間で解決すべき課題や目指すべき方向性を明らかにしながら、より実効性の高い計画を策定していきます。

策定にあたっては、市民アンケート調査、市政懇談会等の実施により、より多くの市民の皆様からこれからの高梁市についてのご意見をいただき、計画に反映させていきます。

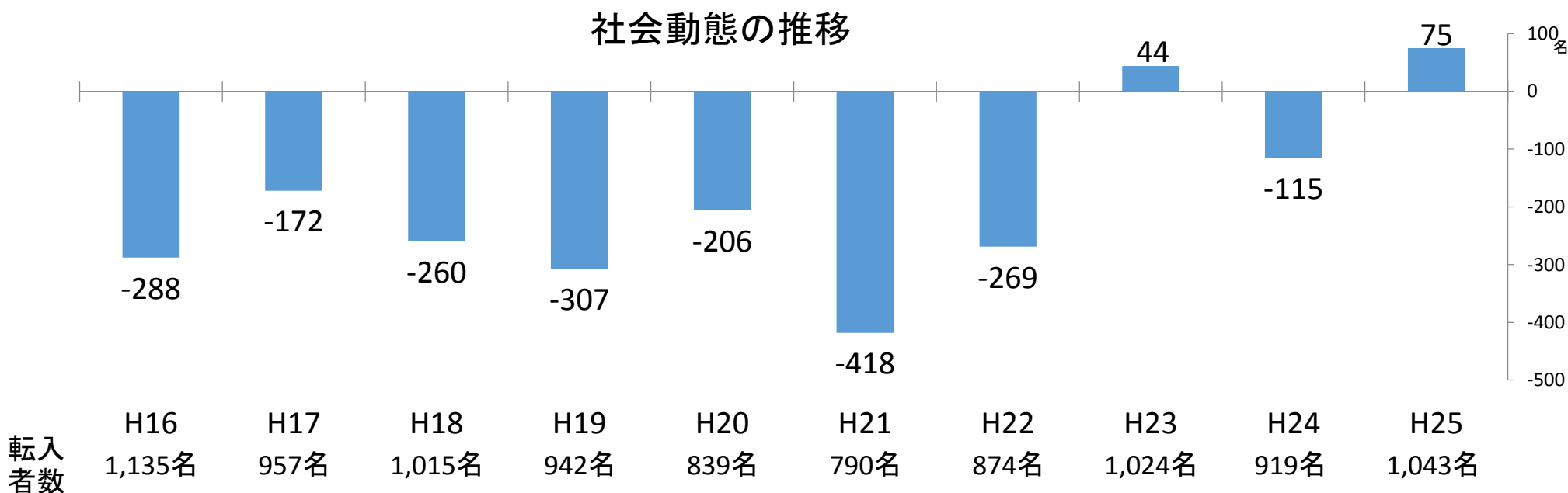


# 前期基本計画(H22～H26)の取組

「定住促進施策」を重点プロジェクトに位置づけ、雇用の創出や住宅の供給、安心して子どもを育てていくことの出来る環境の整備等の定住につながる施策を推進してきました。

## <取組事業例>

- 住宅建築費助成(市内での住宅新築、用地取得等について助成)
- 新婚世帯家賃助成(市内の民間賃貸住宅に入居する新婚世帯へ家賃の一部を助成)



【資料】 H16～H21:岡山県統計分析課公表(社会動態)、H22～H25:総務省(住民基本台帳人口移動報告)  
【用語の説明】 社会動態:一定期間における転入・転出に伴う人口の動き(転入数-転出数+その他増減)

# 高梁市の現状



## I 人口

- 止まらない人口減少
- 進む少子高齢化

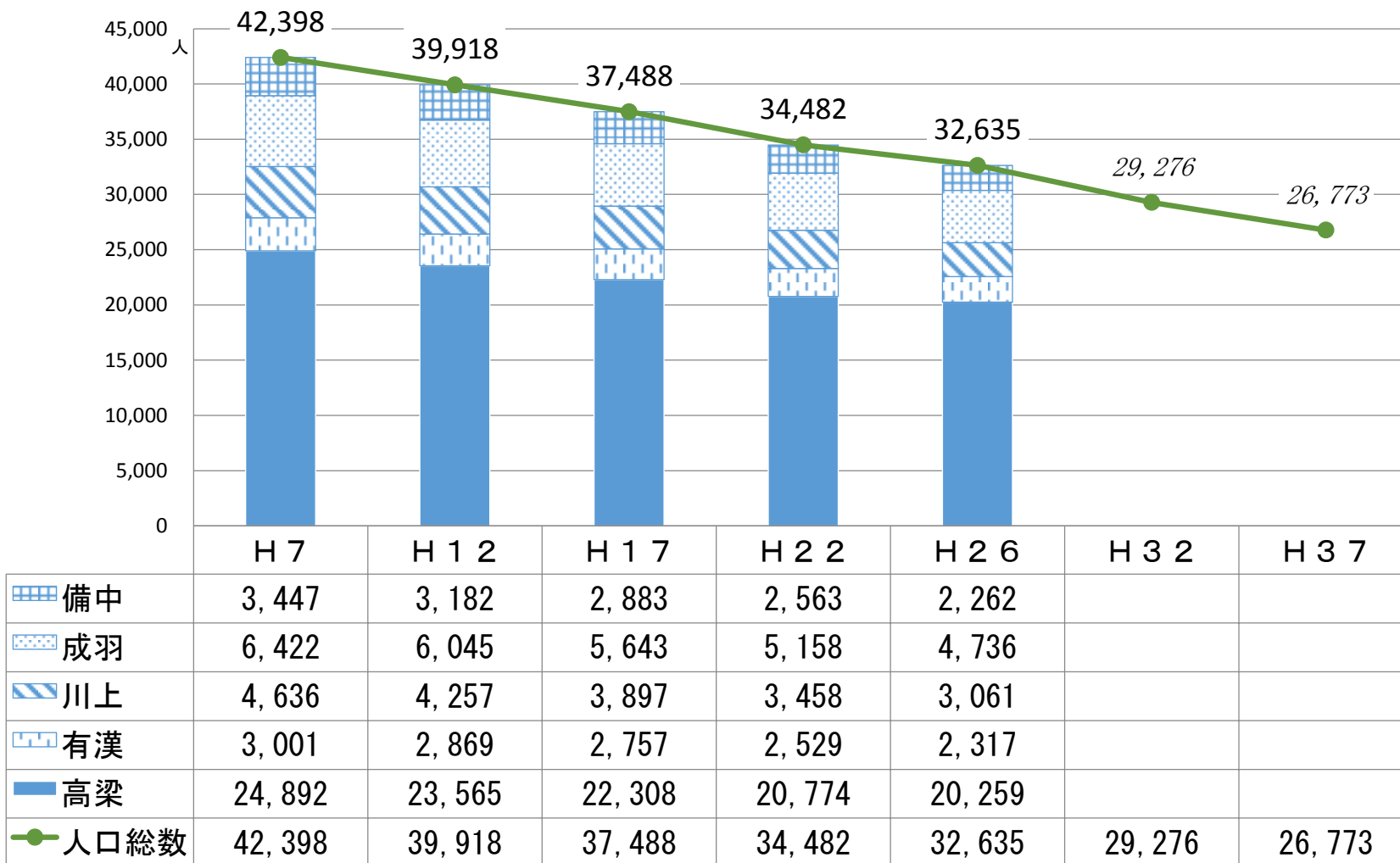
## II 財政

- 財源の依存体質と歳入の減少
- 義務的経費の増加

# I ①高梁市の現状(人口編)



## 人口の推移



【資料】 住民登録人口(毎年3月31日現在)

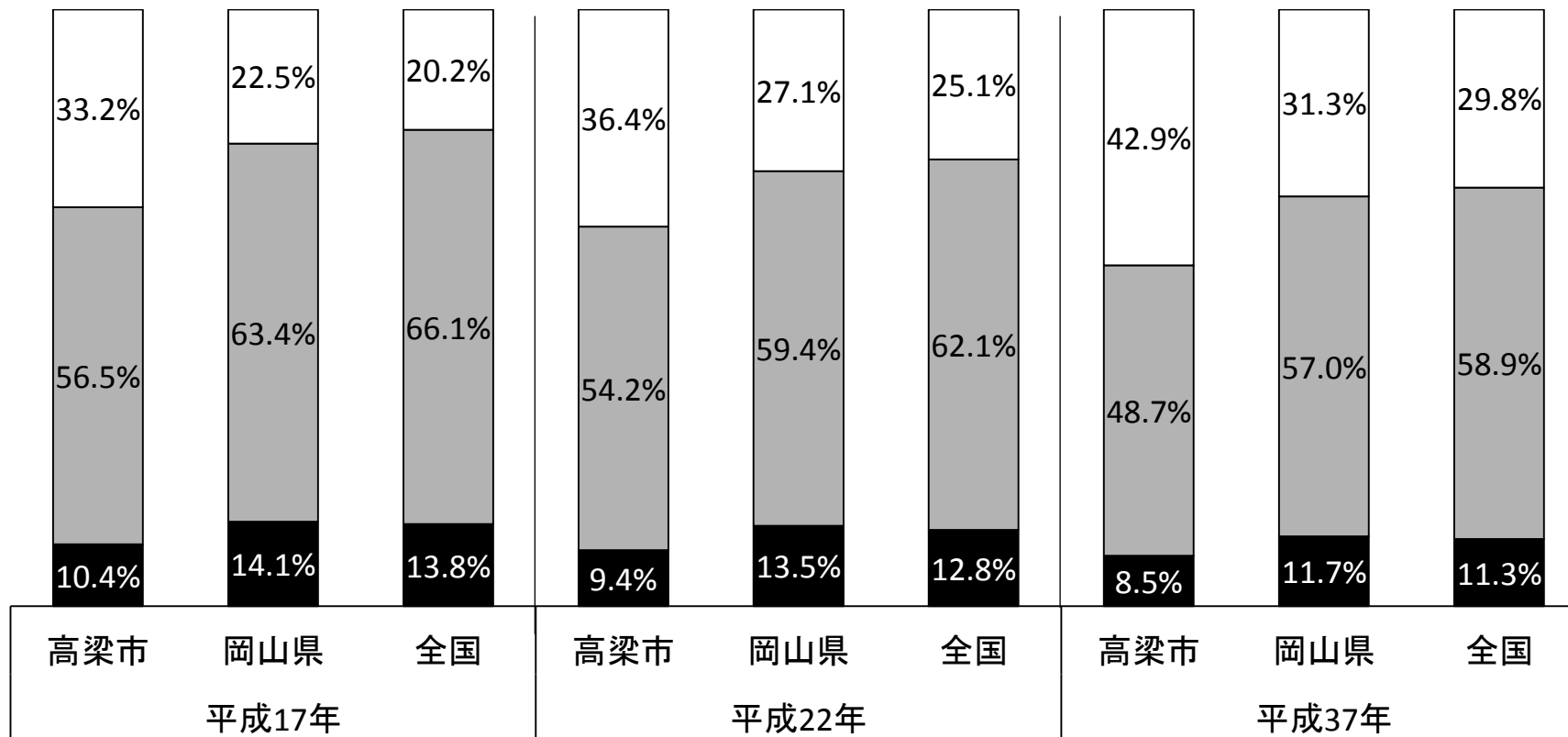
平成32年、平成37年：国立社会保障・人口問題研究所

# I ②高梁市の現状(人口編)



## 年齢別人口構成の推移(割合)

■年少人口 ■生産年齢人口 □老年人口



【用語】 年少人口:15歳未満、生産年齢人口:15歳以上~64歳未満、老年人口:65歳以上  
【資料】 平成17年、平成22年:国勢調査  
平成37年:国立社会保障・人口問題研究所

# Ⅱ ① 高梁市の現状(財政編)



## たかはし家 家計簿

平成24年度普通会計決算を年間収入が500万円の「たかはしさん」の家庭に例えてみました。

(たかはし家の家族構成)

|            |                             |
|------------|-----------------------------|
| 夫婦・子供(同居)  | (市・普通会計・・・市の行政運営における基本的な経費) |
| 夫の父母       | (国)                         |
| 妻の父母       | (県)                         |
| 子供(大学生・別居) | (市・特別会計・・・国民健康保険事業、介護保険など)  |



# Ⅱ ② 高梁市の現状(財政編)



## 収入の部

| たかはし家の年収                  | 金額(円)     | 平成24年度<br>普通会計決算額(歳入) |             | 決算額<br>(千円) | 構成比    |
|---------------------------|-----------|-----------------------|-------------|-------------|--------|
| 給料                        | 775,000   | 自主財源                  | 市税          | 3,645,944   | 15.5%  |
| 雑所得<br>(内職・パート収入や不動産収入など) | 225,000   |                       | 使用料及び手数料    | 465,836     | 2.0%   |
|                           |           |                       | 分担金及び負担金    | 289,072     | 1.2%   |
|                           |           |                       | 財産収入        | 64,186      | 0.3%   |
|                           |           |                       | 寄附金         | 4,754       | 0.0%   |
|                           |           |                       | 諸収入         | 220,458     | 1.0%   |
|                           |           |                       | 小計          | 1,044,306   | 4.5%   |
| 貯金の取崩し                    | 90,000    |                       | 繰入金         | 421,841     | 1.8%   |
| 前年からの繰越金                  | 125,000   |                       | 繰越金         | 598,888     | 2.5%   |
| 夫の父母からの援助                 | 2,845,000 | 依存財源                  | 地方譲与税       | 313,495     | 1.3%   |
|                           |           |                       | 地方特例交付金     | 7,793       | 0.0%   |
|                           |           |                       | 地方交付税       | 11,411,046  | 48.4%  |
|                           |           |                       | 交通安全対策特別交付金 | 6,064       | 0.0%   |
|                           |           |                       | 国庫支出金       | 1,686,638   | 7.2%   |
|                           |           |                       | 小計          | 13,425,036  | 56.9%  |
| 妻の父母からの援助                 | 375,000   |                       | 利子割交付金等     | 20,103      | 0.1%   |
|                           |           |                       | 地方消費税交付金    | 328,904     | 1.4%   |
|                           |           |                       | ゴルフ場利用税交付金  | 15,291      | 0.1%   |
|                           |           |                       | 自動車取得税交付金   | 81,995      | 0.3%   |
|                           |           | 県支出金                  | 1,313,821   | 5.6%        |        |
|                           |           | 小計                    | 1,760,114   | 7.5%        |        |
| 新たな借金額                    | 565,000   |                       | 市債          | 2,671,673   | 11.3%  |
| 収入の合計                     | 5,000,000 | 合計                    |             | 23,567,802  | 100.0% |

たかはし家の年間収入の500万円の内、給料は775,000円で、親からの援助が3,220,000円ありました。また、貯金の取り崩しを90,000円行い、新たに借金を565,000円しました。



# Ⅱ ③ 高梁市の現状(財政編)



## 支出の部

| たかはし家の年間支出    |               | 金額(円)     | 平成24年度<br>普通会計決算(歳出) |           | 決算額<br>(千円) | 構成率    |
|---------------|---------------|-----------|----------------------|-----------|-------------|--------|
| 生活費(決まっているもの) | 食費            | 905,238   | 義務的経費                | 人件費       | 4,254,343   | 18.7%  |
|               | 教育費、医療費等      | 455,039   |                      | 扶助費       | 2,154,256   | 9.4%   |
|               | ローン返済金        | 769,694   |                      | 公債費       | 3,628,759   | 15.9%  |
|               | 小計            | 2,129,972 |                      | 小計        | 10,037,358  | 44.0%  |
| その他の生活費       | 光熱水費・消耗品費等    | 561,538   | 消費的経費・その他経費          | 物件費       | 2,637,036   | 11.6%  |
|               | 家の修繕費         | 24,204    |                      | 維持補修費     | 116,352     | 0.5%   |
|               | 町内会費・友人への援助費等 | 455,039   |                      | 補助費等      | 2,151,663   | 9.4%   |
|               | 貯金            | 198,475   |                      | 積立金       | 938,826     | 4.1%   |
|               | 友人へ貸したお金      | 77,454    |                      | 貸付金・投資出資金 | 355,572     | 1.6%   |
|               | 子供への仕送り       | 600,265   |                      | 繰出金       | 2,829,574   | 12.4%  |
|               | 小計            | 1,916,975 |                      | 小計        | 9,029,023   | 39.6%  |
| 家の増改築費        | 家の増改築費用       | 793,899   | 投資的経費                | 普通建設事業費等  | 3,751,236   | 16.4%  |
| 支出の合計         |               | 4,840,845 | 合計                   |           | 22,817,617  | 100.0% |

支出総額4,840,845円の内、食費や教育費、医療費、ローン返済金などすぐには節約できない生活費が2,129,972円、その他の生活費が1,916,975円になっています。子供への仕送りが600,265円になっており、家の増改築費用に793,899円使用しています。

### 貯金とローンの残高

貯金残高 1,830,396 円

ローン残高 6,496,738 円

基金残高 8,627,683 千円

地方債残高 30,622,768 千円

# Ⅱ ④ 高梁市の現状（財政編）

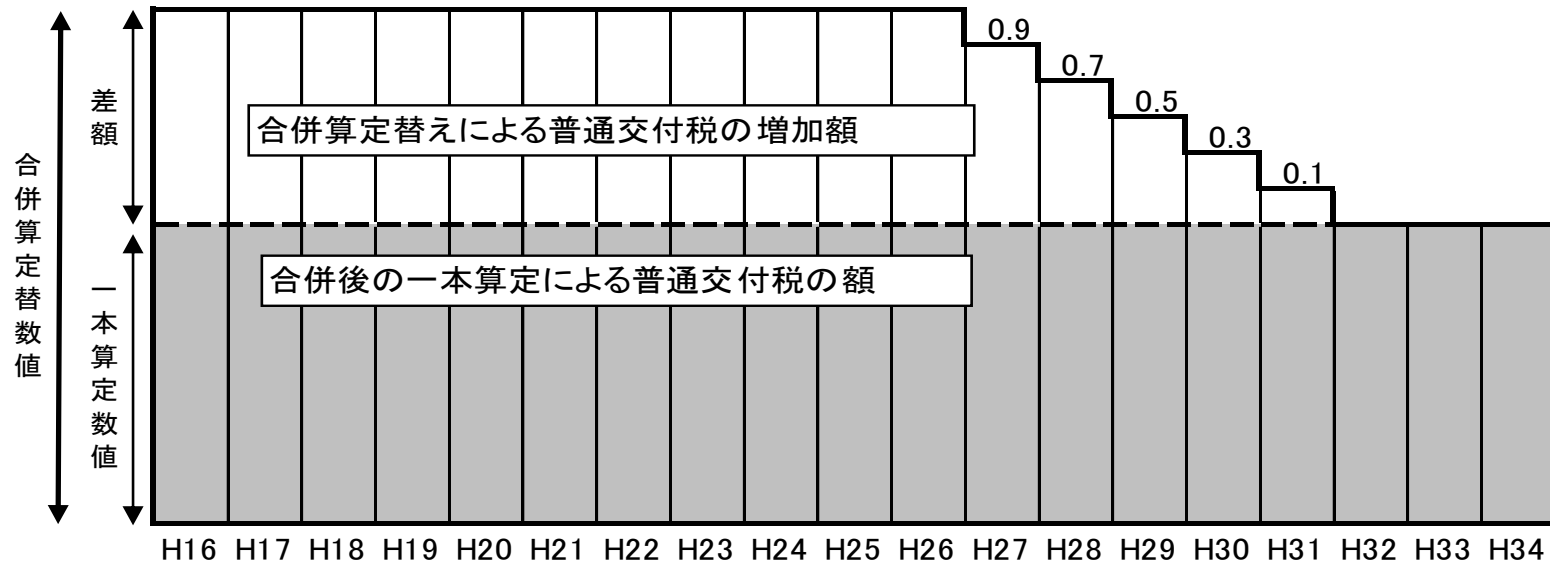


## 【解説】普通交付税

地方交付税の1つ。地方公共団体の財源不足や団体間の財政不均衡を是正し、その事務を遂行できるように国から地方公共団体へ交付される資金。

【イメージ図】

## 普通交付税の交付額



・実額については、年度により変動します。

## 【合併算定替と一本算定】

合併がなかったと仮定して毎年旧1市4町それぞれで算定した普通交付税額を合算したものを合併算定替数値といいます。一本算定の数値は、現高梁市が以前から存在したとして算定した普通交付税額をいいます。

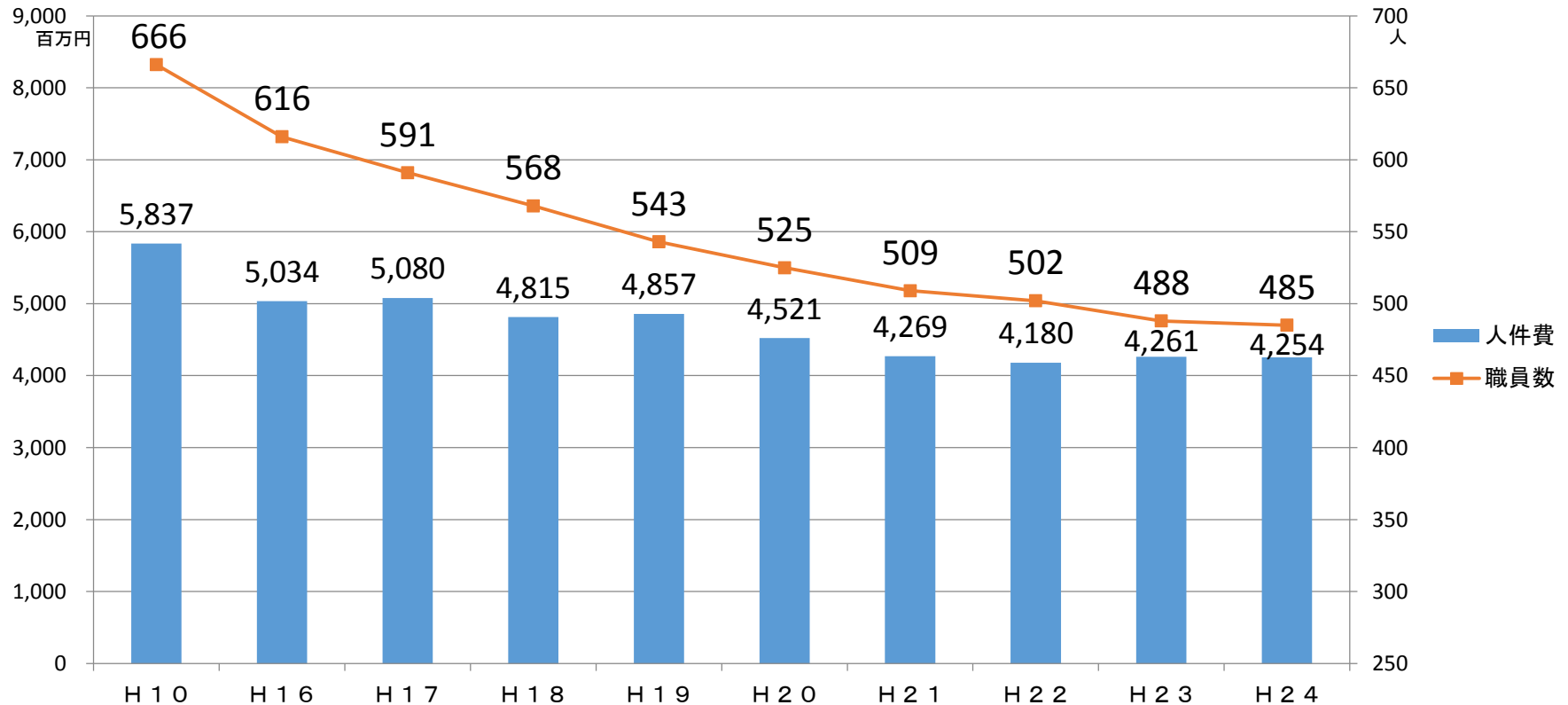
# Ⅱ ⑤ 高梁市の現状(財政編)



## 【解説】人件費と職員数

高梁市では、第1次行革(H17~21)及び第2次行革(H22~26)の各大綱に基づき、勧奨退職の促進や退職不補充などにより職員数の削減を図っています。合併後の平成16年度と比較し、職員数では131人の減、人件費総額では、7億8千万円の減となっています。

### 人件費と職員数の推移



# Ⅱ ⑥ 高梁市の現状(財政編)



## 【解説】扶助費

主に生活保護費、保育園や児童手当(子ども手当)、高齢者・乳幼児等の医療費などの義務的経費。

平成12年度には、介護保険事業の創設により減少しましたが、平成16年度から合併に伴いそれまで岡山県で行っていた旧4町の生活保護事業が市で行われるようになり生活保護費が増加しています。

また、平成21年度は障害者自立支援費の創設、平成22年度は子ども手当の創設など、国の制度改正に伴い大きく増加しています。

### 扶助費の推移

